資料 18.文献 13)浄書版『ナイロン・ザイル事件』

資料番号	年月日	種別	入手経路
37	昭和 30.3.1	文献	『山と溪谷』189号(昭和 30 年 3 月号) 81 頁, 第 1 段 17 行目より第 2 段 22 行目まで, 「執筆家通信」

* ザイルの改良は岩登りの正しい発展に、大きな影響をもつと考えます。貴誌に送った原稿は上高地で（毎日新聞の竹節作太氏の 1 月 6 日の記事があまりにも事実を反したように考えましたので）急いで作り、朝日、信毎、中日各新聞社にも渡しました。

中日の記事のうち、岩角がくだけ云々……と、分子構造……は、新聞社の間違いです。本誌に発表の私の原稿が正確です。また 1 月 3 日、前穂高北尾根で大阪市大山岳部の大島、橋本、両氏のパーティで、12 月購入の東京製綱ナイロン 11 mm 製品（ザイル番号 GN10078）が確保者に全然ショックなく、しかもザイルに岩角のあともなく、ただ 15 cm ほどバラバラになって切れております。（幸いにも大島君は約 30m の墜落で雪中で助かっています。）私達の遭難事情についてはいま筆をとる気になれません。
(名古屋市 岩稜会 石岡繁雄)

p27

* 前穂高のザイル切断事件の原因の調査に乗りだしていますが今少し時日が必要です。現在の岳界の人々でこの問題に答えられる人は私の知るかぎりありません。この重大さに発表出来ないのが現状で、素人考えはやめて科学的調査による必要があります。私の考えはナイロンの知識を登山者が知らないためによる原因と、製綱上の点を考えねばならないと思います。

(名古屋市 熊沢友三郎)

↓
誰が知らせるのか、その義務がある〔石岡書き込み〕

資料番号	年月日	種別	入手経路
38	昭和 30.3.15	書簡	木下是雄氏から石岡宛手紙の抜粋

石岡兄

先日石原君御来訪の節は何のおもてなしもせず失礼しました。

その節ちょっとお目にかけたように、今月のはじめからナイロンと称する綱の単繊維（mono-filament）を顕微鏡で眺めはじめました。国産外国産とりまぜて 7～

(1) 従來の經驗によれば前記の程度の滑落は普通によくあることである。岩角にザイルをかけて行方懸垂下降中でもこの程度落下の衝撃はよくおきてゐる筈である。

この事件の場合は落下というよりもむしろ振子の状態で、ずり落ちたという感じである(石原證言)。

而して従來のマニラ麻ザイルでは、この様な状態でのザイルの切斷は全く聞かない。このことは、偶然に懸けた岩角がこの程度の滑落でザイルを切斷する程、鋭い刃の状態であつたこととなる。即ち、過去何十年間にもなかつた様な全く珍らしいケースであつたと言ふことになる。

(2) 舊臘廿八日に發生した東雲山岳會の明神五峯東壁でのザイルの切斷事故は、聞くところによれば次の様である。ナイロン十一耗白色(従つて私達の場合はオレンジ着色が切斷の原因であつたとは考えられない)去る三月に購入、第三回目の使用であつた。滑落は約三米の水平横斷時に起き、岩角の支點で振られ、この時確保者には全くショックはなく、ザイル切斷せる由である。

この場合は、ザイルに加つた張力はザイルの最大抗張力より遙かに低い所にあつたことは確かであり(計算は略す)、もしザイルにデーター通りの強さがあつたとすれば、私達の場合と同様にザイルと接觸した岩角が、過去何十年にもなかつたような

ナイロンザイルの切斷

熊沢友三郎

一月二日前穂東壁の岩稜會のナイロンザイル切斷による遭難に關し、私も其の原因を調査すべき責任がある立場上、關係者と會ひました。其の原因の答は支點となつた岩の表面の鋭角が氷と岩角とで如何な状態の所にナイロンザイルを投げ掛けたかは當事者も見えていないから知らないといつてゐる。この場合の支點が鋭角でなければザイルは切斷しない(ナイロンザイルはエルトを冠つて過したことは、一應ザイルは凍結していたものと思われ、右の二點が判明すれば、この原因がザイル側にあつたか、誤られるナイロンの使用法に起因するか判明すると思ふ)。

どの様な所にても切れない軽いザイルが出来れば申分ないが、鋭角にて繊維が切れやすいことは、ナイロン糸は絹と同様である。當日の温度は零下三十度位であつた。ナイロンザイルにワセリンの塗布はしてない。

たとして片附ける前に、更に深く考えてみる必要があるのではないだろうか。

四、メーカーの不誠意

一流メーカーの製品中にも誠意のない粗雑な品物が混入することを屢々經驗する。今冬の場合のみに例をとつても東洋レイヨン製の布地の手袋は恐らく永久使用に耐える強さを有するだろうとの宣傳であつたが、事實は數時間の連續使用に於いて布地の縦糸がブツブツに切れて全く使用をなさなかつた。また、氷雪用に靴底にとりつける八本爪のアイゼンも垂直で現場に救出におもむいた岩稜會高井のアイゼンは一流メーカーの門田製(かたが)の新品であつたが、普通の